



No. **31**

発行者 沼津市商工会  
 会長 松永公良  
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1  
 TEL(055) 966-1331 FAX(055) 967-4925  
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5  
 TEL(0558) 94-2224 FAX(0558) 94-4029  
 編集 沼津市商工会広報委員会



**地元原から、世界に発信する**  
 シュルレアリスム  
**超現実主義の画家を紹介**

『炎暑の虫』

横井 弼

神無川のそばの小さな岡に  
 虫達が元気に生き延びていた  
 虫達が言った。

「いやはや、今年の夏は猛暑  
 酷暑が続き、ロシアの早魘が  
 そのま、西から襲って来て、  
 この日本に到来した様な感じ  
 であった。」・・・と。

「世界的な異常気象の最中、  
 答えは地球温暖化と言う決ま  
 った常用漢字しか出てこない  
 ねエ」とも言った。  
 何かもつと不訶思議な現象  
 が起きるのではないかと危惧  
 する。

旧約聖書の預言書の数々、  
 ノストラダムス解読の第一人  
 者IIヴライク・イオネスク氏  
 の本などを読み、絵と共に少  
 しは預言が理解できる様にな  
 った。——しかし、絵描きと  
 してこんなに辛い作業は本当  
 に疲れる。

「愚痴をこぼしても誰も  
 拾ってくれないぞオ」とキ  
 リギリスが言った。馬追いは  
 何を追い払おうとしているの  
 だろうか・・・  
 どうなるのか解らない時代に  
 どの様に生きるか、心して一  
 人一人が考える時代となった。  
 云々。

- 【略歴・画歴】  
 一九三六年生まれ。  
 原在住。タリ等に代表さ  
 れる超現実主義の正統的  
 な継承画家。
- 一九八四年―伊豆美術祭  
池田二十世紀美術館賞
  - 一九九四年―フィンラン  
ド・ヘルシンキ駅構内大  
個展。
  - 二〇〇〇年―  
ブルーロイヤルアカデ
  - 二〇〇七年―
  - 二〇〇一年―
  - 二〇〇二年―
  - 二〇〇三年―
  - 二〇〇四年―
  - 二〇〇五年―
  - 二〇〇六年―
  - 二〇〇七年―
  - 二〇〇八年―
  - 二〇〇九年―
  - 二〇一〇年―
  - 二〇一一年―
  - 二〇一二年―
  - 二〇一三年―
  - 二〇一四年―
  - 二〇一五年―
  - 二〇一六年―
  - 二〇一七年―
  - 二〇一八年―
  - 二〇一九年―
  - 二〇二〇年―
  - 二〇二一年―
  - 二〇二二年―
- ミー・国際芸術大賞。  
 二〇〇一年―オーストリ  
 アハプスブルグ家・宮廷  
 芸術会員。  
 二〇〇三年―  
 アムステルダム芸術大賞。  
 二〇〇四年―  
 「アメリカの衰退」世界  
 芸術遺産認定。  
 二〇〇六年―  
 レンブランドファン・レイ  
 ン大勲章。  
 二〇〇七年―
- ジャパン・アート・フェ  
 スティバル・イン・ベル  
 リン・日独芸術交流大賞。  
 二〇〇八年―  
 日印芸術幻想伝・栄冠大賞。  
 二〇〇八年―  
 日仏交流一五〇周年記念  
 パリ・エリゼ宮殿推薦  
 作家・金杯。  
 二〇〇九年―ビプロスト誌  
 国際芸術家大賞。  
 など受賞多数

# 商工会設立50周年記念 文化講演会

去る九月九日、郷土史家望月宏充氏に講師をお願いし沼津市商工会設立五十周年記念文化講演会として「原・浮島の歴史と文化」を開催しました。

地元の原・浮島の歴史・文化を再確認すると共に、より深い知識を得たい、そんな想いからじっくり耳を傾けました。

浮島沼の形成では、一万年以上前には愛鷹山の麓まで海



講師 望月氏と熱心な聴講者

であり富士川・狩野川が海を埋め立て砂洲を作り始め、五千年前位には砂州が成長して潟湖(薄い浅い湖)を形成、それが川から流入する土砂により埋め立てられ沼沢化して行く。浮島潟↓浮島湖↓浮島沼↓浮島ヶ原と変遷し、浮島ヶ原の上は浮島、下は原と今の地名に繋がって行く。

鎌倉時代の十六夜日記に登場する原仲宿。江戸以降の原宿の形成や特徴。白隠禪師・帯笑園。浮島の源頼朝・阿野全成・北条早雲と歴史上の人物と地域・お寺・城との係わりはとて興味深く、もともとじっくり聴いていたい程でした。

この地は昔、文化水準が高く・心も豊かな地域であったことが伺われました。

限られた時間の中でふるさとの歴史と文化を集約していただき、こうした講演は形を変えても回を重ね、見識を深めるだけでなく後世に伝えていくべきだと強く思いました。望月様ありがとうございます。原支所女性部長 杉原 勢津子

## 夏まつり反省会

第三十三回原・浮島ふるさと夏まつり反省会が八月二十三日に開催され、今後の課題などについて話し合いました。

住民や関係者から寄せられた意見の一部を紹介すると、毎年花火の打ち上げを楽しみにしている人は大勢いるので、予算の関係はあるが花火は必ず実施して欲しい。

・ 本部・受付と救護所・給水所は併設が望ましい。

・ 原小グラウンドよりの通路をより安全にできないか。

・ 地区センター前の南北の道路を通行止にできないか。

・ 役員はネーム・腕章・帽子など着用した方がいいのでは。

・ 大学生が順次減ってきていなくなるのでその時の対応を現時点から考慮したい。

・ この原・浮島夏まつりを当地区の最大行事として地域の特色を更に生かしながら維持発展できればと期待します。

・ 大学生、高校生、中学生の手伝った人たちにボランティア参加証を発行して欲しい。

実行委員会では、こうした

意見を改革委員会にて協議し、地域一丸となって取り組めるよう改善していきたいと考えております。

## 特産品開発部会の開催

本年度実施している、全国展開プロジェクト事業で原支所は特産品開発を行っていません。テーマを「地元茶資源を利用した特産品の開発」として、地元愛鷹茶(沼津茶)の認知度を高め新しい特産品の開発や新たな販路の開拓を目的としています。

開発には、茶生産者、製業者、商業者、関係行政(静岡県・沼津市)、南駿農業協同組合、商工会役職員のほか、茶専門家、地域づくりアドバイザー等の幅広い参画を得て、素材である茶の調査、開発分野の絞り込み、商品開発、商品の販路や利活用の検討を行っています。第一回部会は八月五日に開催されました。試行錯誤を繰り返しながら、なんとか製品化をめざしてまいります。皆様方のご意見ご要望等商工会へお寄せ下さい。

あん しん for you  
**安・信・豊・澁** みなさまの暮らしに、  
 安心と信頼をお届けします。  
**JAなんすん 原支店**  
 〒410-0312 沼津市原349-3  
 TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

ローンの御相談はさんしんへ  
**三島信用金庫 原町支店**  
 〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

**沼津信用金庫 原支店**  
 沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567  
 ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

**静岡銀行 原町支店**  
 SHIZUOKA BANK  
 〒410-0312 沼津市原195番地の8  
 TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

戸田支所だより

戸田の理想を描く  
地域デザイン発表会



日時：十月十二日（火）

午後二時～三時三十分

会場：沼津市商工会戸田支所

発表者：

早稲田大学芸術学校卒業生

武下 公美 さん

助言者：

早稲田大学芸術学校教授

卯月 盛夫 先生

主催：沼津市商工会

早稲田大学芸術学校で都市デザインや建築を学んだ女子学生が、戸田の素晴らしさに

魅了され、卒業設計の課題として戸田の将来の姿を描きました。

戸田独自の価値や地域の課題をふまえ、景観や観光に夢を盛り込んだ地域づくりを提案します。ひとりでも多くの住民の方に聴いて頂きたい。お問い合わせ・申込は戸田支所

商工会設立50周年記念  
戸田観光誘客キャンペーン  
沼津市民限定 10/15～12/25

平成二十二年十月十五日から十二月二十五日（土日を含む）の期間中、沼津市民が戸田へお泊りに来た場合、商工会共通商品券を贈呈します。もちろん宿泊代

の支払いにも使用できます。ただし、大人のみで他の割引プランとの併用はできません。

旅館 一人二千元

民宿・ペンション 一人千円

（大人のみ）

チェックインの際、運転免許証等で住所の確認をさせていただきます。提携宿泊施設はホームページ、

チラシに掲載致します。この機会にぜひ一度戸田へお越しくださいませ。

また、同時企画としてキャンペーン期間中、沼津市民は片道千五百円で、ホワイトマリンⅡにご乗船出来ます。（但し、大人のみ）お問い合わせ

沼津市商工会戸田支所  
〇五五八―九四―二二二四

第六回戸田さんさんまつり  
B級グルメフェア同時開催

十一月七日（日）午前十時から午後二時まで、第六回戸田さんさんまつり（産業祭）が御浜岬公園で開催されます。地域住民と観光客の交流、地場産業の振興を目的に毎年十一月の第一日曜日に開催しています。

主催は、農協、漁協、観光協会、商工会等で組織する実行委員会（委員長 尾鷲綱三 事務局 沼津市商工会）です。当日は旧友好市町村の戸田市、原村、忍野村、旧四村交流の龍山、豊岡、賀茂の地場産品

の販売、地区内からも多数出店が予定されています。また、今年はB級グルメフェアとして、「富士宮やきそば」「みしまコロッケ」「すその水ギョーザ」の特別出店があります。へだ港はんべんのリニューアルした「へだトロはんべん」もお披露目いたします。また、当日は沼津市主催によるエコドライブキャンペーンが行われます。イベント開催中の御浜岬を目指し自然にやさしいドライブを行います。会場隣接の駐車場は台数が限られていますので、満車の場合は臨時駐車場からシャトルバス及び渡船を運航します。



たくさんの人で賑わう物産展（昨年）

西伊豆へだがんせん  
海のはる いさば  
■ク日海産物語■  
〒410-3402  
沼津市戸田美浜海岸3878-20  
TEL 0558-94-3048(代)  
URL http://www.isaba.co.jp

食中毒予防の決め手はあなたの手  
沼津食品衛生協会 戸田支部  
支部長 真野雄二  
事務局 沼津市商工会 戸田支所  
0558-94-2224  
企業の繁栄と社会貢献  
沼津法人会 戸田支部  
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —  
ときわや  
高足ガニとエビカニづくしの磯料理  
TEL 0558-94-3333  
フリーダイヤルTEL 0120-04-1260  
ホームページ http://tokiwaya.info

# 「ふじのくに輝く名産フェア」開催

十月十九日(火)から二十五日(月)までの七日間、松坂屋静岡店本館八階大催事場にて、静岡県商工会連合会主催の「ふじのくに輝く名産フェア」が開催されます。

商工会法施行五〇周年を記念して行われるこの一大イベントに、県下商工会地域から八〇を超える事業所、商工会が出席し自慢の逸品を展示・即売します。人気で品薄なあの商品も！



お茶の興園・フランドル松屋が、戸田支所からおくだ荘・へだトロはんぺんの実演・へだたちばな酒・戸田塩が、出展しますので、静岡にお立ち寄りの際には是非、松坂屋静岡店の八階までお越しください。

## 第二回ふるさと産業祭

十一月三日文化の日、第二回ふるさと産業祭が原地区センター広場にて開催されます。このふるさと産業祭は、地域の皆様に地元の商工業についての理解を深めてもらう機会とするため、物産の展示及び即売、会員企業の紹介などを行うものです。

主なイベントとして、十時のJA原産直市をスタートに、十一時から餅投げが行われます。また、綿菓子の実演を行います。小学生まで無料です。昨年大好評でした落花生のシャベルすくいも行いますのでどうぞお楽しみに。展示即売部門では、原浮島の地域の物産展示と即売、戸田の海産物の直売、工業製品の展示、耐震相談等多彩な内容となっております。記念セレモニーとして沼津市商工会五十年の記念植樹も行います。当日は、JRのさわやかウオークも同時開催されます。なお、この産業祭は沼津市原・浮島連合自治会等の後援もいただいています。皆様御誘い合せの上ご来場下さい。

## 経営指導員だより

### 五〇周年記念行事

昭和三十五年に誕生した旧原町商工会・戸田村商工会が変遷を経て、沼津市商工会となり本年五十年の節目を迎えます。半世紀に渡って地元経済を支えてきました。

昭和三十五年と言えば、池田内閣が「国民所得倍增計画」を打ち出し日本が高度経済成長への道を歩み出し、その後驚異的に成長した出発点でもあります。この経済成長とともに全国各地に、相次いで商工会が設立されました。

社会の「空気」に合わせて走っていれば、みんなが豊かになれた時代から、二十世紀に入り、成長がなかなか困難な時代となりました。少子高齢化と経済が低迷する半世紀の歴史を振り返り、今一度「地域活性化の大きな源泉は、地元企業の元氣」と捉える必要があります。下半期に目白押し沼津市商工会五十年記念行事を商工会全体で盛り上げていきたい。

T・M

### 10月の行事予定

- 10月 5日 第3回理事会
- 19日 「第2期坂本塾」開塾式・第1講  
商工会法施行50周年記念静岡県大会(グランシップ)  
商工会法施行50周年記念物産展(10/19~25静岡松坂屋)
- 28日 「第2期坂本塾」第2講
- 原支所  
10月12日 合同役員会  
13日 ふるさと産業祭実行委員会
- 戸田支所  
10月 3日 部田神社祭典  
7日 業者検便(食品衛生協会)  
12日 戸田地域デザイン発表会

沼津法人会 原支部  
めざします企業の繁栄  
と社会への貢献

沼津西ロータリークラブ テーマ  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

●沼津市商工会は青年部員(商工会会員事業所で年齢40歳未満)、女性部員を募集しています。詳細は商工会へお問い合わせ下さい。